

井原民報

第119号
発行所
日本共産党
井原市議事務所
井原市井原町103
TEL 62-6200
FAX 62-6209

井原市議会12月定例会が、12月6日から22日まで開かれ、市長提案の7会計補正予算など27議案のすべてを、全会一致で可決しました。
この度は、9議員が一般質問を行いました。日本共産党の森本ふみお議員は、平成元年6月議会以降連続87回目の質問をしました。

このたびの市議会では森本議員が、皆様の要望を採り上げて質問した内、瀧本市長や佐藤教育長の答弁で、次のことが来年度以降実施・検討されることが明らかにになりました。

子どもの医療費無料制度を新年度から通院も中学校卒業までに拡大を。

来年度4月から実施します。

住宅リフォーム補助制度の創設を。

新年度からの実施に向けて検討している。

幼・小・中・市立高校の普通教室にエアコンの設置を。

必要性は充分認識して、整備計画について検討。現在の耐震化段階では、整備計画について検討。



質問する森本市議

井原市ふれあいセンターへ、エレベーターか自動昇降機の設置を平成21年6月議会で質問。その後の検討結果は。

平成24年度以降の早い時期に自動昇降機を設置する。

厚労省の「放課後児童クラブガイドライン」に沿って、市としてすべきことを忠実に具体化する。

来年度独自早稲の基準(統一)を早稲の基準とする。

安全対策のため、橋の欄干を高くし、平成22年6月議会で質問。その後の検討結果は。

コンクリートの防柵を、設置する工法の協議が整ったので、来年度に実施する。

2010年(平成22年)井原市議会12月定例会での質問議員の項目

- 河合 建志議員 ◆ 県指定の名勝、天神峡の環境整備について
- 三輪 順治議員 ◆ 井原市過疎地域自立促進計画について ◆ 新年度予算編成方針及び組織機構について
- 森本 典夫議員 ◆ 子どもの医療費無料制度を新年度から通院も中学校卒業までに拡大を ◆ 住宅リフォーム補助制度の創設を ◆ 幼・小・中・市立高校の普通教室にエアコンの設置を ◆ 厚労省の「放課後児童クラブガイドライン」に沿って、市としてすべきことを忠実に具体化する ◆ 男性職員の育児休業の取得環境の一層の整備を ◆ 以前の私の質問に対するその後の検討結果はどうなっていますか 1) 井原市ふれあいセンターへ、エレベーターか自動昇降機の設置を(平成21年6月議会で質問) 答弁: エレベーターについて、スペースの問題、あるいは現在開催をしている講座への影響、あるいは利用状況等を勘案して検討をしてみたい。 2) 美星町内に児童会館の建設を(平成21年12月議会で質問) 答弁: 研究・検討していきたい。 3) 薬師橋の欄干を高くしてはどうですか(平成22年6月議会で質問) 答弁: 笠岡市と協議を行いながら、安全対策を実施したい。
- 藤原 浩司議員 ◆ 公共工事及び物品役務における執行状況及び23年度の考えについて ◆ 幼稚園への給食実施後等について ◆ 放課後児童クラブ(学童保育)等について ◆ 市民病院を活用した病児、病後児保育について
- 佐藤 豊議員 ◆ 買い物弱者対策について ◆ 芝生化の推進について ◆ 空き家の適正管理について ◆ 農作業事故防止対策について
- 實戸 利昭議員 ◆ 井原市民病院について
- 大鳴 二郎議員 ◆ 災害対策は万全か ◆ 星の郷ふれあいセンターの芝生化について
- 宮地 俊則議員 ◆ 院内保育所の現状と今後の取り組みについて ◆ 教育問題について
- 上野 安是議員 ◆ 学習支援員、生活支援員の充実について



この「井原民報」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

市政についてのご意見ご要望をお聞かせ下さい。(電話 事務所62-6200 森本宅62-6061)



11月1日午前10時から、日本共産党井原市委員会のメンバー6人(森本市議、石井、大平元市議ら)が瀧本市長を訪ね138項目の「平成23年度予算編成にあたっての要望書」を手渡し懇談(写真)しました。市からは、瀧本豊文市長、長野隆総務部長、北村宗則総務部次長が対応しました。

日本共産党が市長に要望書を渡す

井原市議会12月定例会で可決した平成22年度一般会計補正予算中、国の人事院勧告の関係で、人件費等の減額が全体にかなりありますが、加算される歳出(支出)について主なものを次にお知らせします。

- 1,265万円 ● 国民健康保険事業特別会計繰出金
- 1,980万円 ● 4福祉施設の整備事業費補助金
- 970万円 ● 利用者増等に対応するため福祉基金助成事業補助金
- 5,120万円 ● 子宮頸がん等ワクチン接種委託料等
- 800万円 ● 申請増に対応するため、住宅用太陽光発電システム設置費補助金
- 551万円 ● 農家台帳システム改修業務委託料
- 2,810万円 ● 上出部観音線歩道整備工事費
- 930万円 ● 農業用水路改良工事費(2ヶ所)
- 564万円 ● 小田川の大正橋下から神戸川合流付近までの600m伐採業務委託料
- 1,448万円 ● 公共下水道事業特別会計繰出金

この要望書提出は、日本共産党が新年度の予算編成に入る今の時期、市民の声を要望としてまとめ、毎年行っているものです。瀧本市長は「毎年要望をいただいています、うれしかったです。」と話をしました。

民主党政権は、内政でも外交でも、これまでの自民政権と中身にほとんど違いがありません。「米国・財界中心」の政治を推し進めてきた結果、国民の支持を急激に失っています。私は、来年も住民との結びつきを強め『要求のあるところ日本共産党あり』という立場で活動します。そして、憲法と平和を守り、地域経済と住民の暮らしを守るため、引き続き奮闘いたします。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

二〇一〇年(平成二十二年)十二月
井原市議会議員 森本典夫

井原市議会定例会一般質問状況一覧

議員名	平成21年			平成22年				質問回数
	6月	9月	11月	2月	6月	10月	12月	
坊野 公治		○	○	○	○	○		5
藤原 浩司	○	○	○	○	○	○	○	7
上野 安是	○	○	○	○	○	○	○	7
簗戸 利昭	○	○	○	○	○	○	○	7
西田 久志	○	○	○		○	○		5
馬越 宏芳		○	○		○	○		4
三輪 順治		○	○	○		○	○	5
大嶋 二郎	○	○		○	○		○	5
水野 忠範			○					1
川上 武徳		○				○		3
宮地 俊則		○	○	○			○	4
佐藤 豊	○	○	○	○	○	○	○	7
井口 勇		○		○	○	○		4
森下 金三				○				1
河合 建志	○	○	○	○	○	○	○	7
鳥越孝太郎			○					1
川上 泉	○	○	○	○	○			5
高田 正弘								
藤原 清和			○					1
森本 典夫	○	○	○	○	○	○	○	7
藤原 正己								
乗藤 俊紀								
質問者合計	9	15	15	13	13	12	9	86

● 保育制度改革に関する意見書提出を求める
● 請願
● TPPの参加に反対する請願
● 採採採

請願の結果

井原市議会は人権擁護委員候補者として次の2名の推薦に同意しました。(任期:3年)
在間 弘文氏 井原市大江町5031番地
落合 孝子氏 井原市西江原町1289番地

井原市議会は固定資産評価審査委員会委員に次の1名の選任に同意しました。(任期:3年)
鳥越 愛子氏 井原市西方町280番地

下記10件を12月市議会で指定管理団体にすることを議決。指定期間は、いずれも平成23年4月1日から5年間

- ◆ 井原市市民活動センター → 特定非営利活動法人 市民交流ネットワーク井原
- ◆ 井原市西部いこいの里 → 社会福祉法人 新生寿会
- ◆ 井原市やすらぎセンター → 社会福祉法人井原市社会福祉協議会
- ◆ 井原市老人福祉センター → 社会福祉法人井原市社会福祉協議会
- ◆ 経ヶ丸地内の5施設 → 株式会社 ベッセルテクノサービス
- ◆ 井原市地域農産物総合交流センター → ぶどうの里運営協議会
- ◆ 井原市美星花木センター → 美星植木組合
- ◆ 井原市美星堆肥センター → 井原市美星堆肥センター運営組合
- ◆ 井原市星の郷アクティブヴィラ → 美星町観光協会
- ◆ 井原駅ビル → 井原鉄道株式会社

お詫びと訂正

前号(10月28日付)の「井原民報」で、平成21年度の決算一覧中、病院事業会計の収入欄と純利益欄の数字を間違えていました。お詫びをし、次のように訂正いたします。

収入欄の 1,362,179,846円
を 2,362,179,846円に
純利益欄の -1,164,073,857円
を -164,073,857円に

森本市議の無料なんでも

生活相談

とき 毎週月曜日 午前10時~12時
ところ 日本共産党市議事務所 井原町103
でんわ 62-6200 (党市議事務所)
62-6061 (森本ふみお宅)